

川西市介護保険事業概要

(平成16年度)

川西市健康福祉部いきいき長寿室

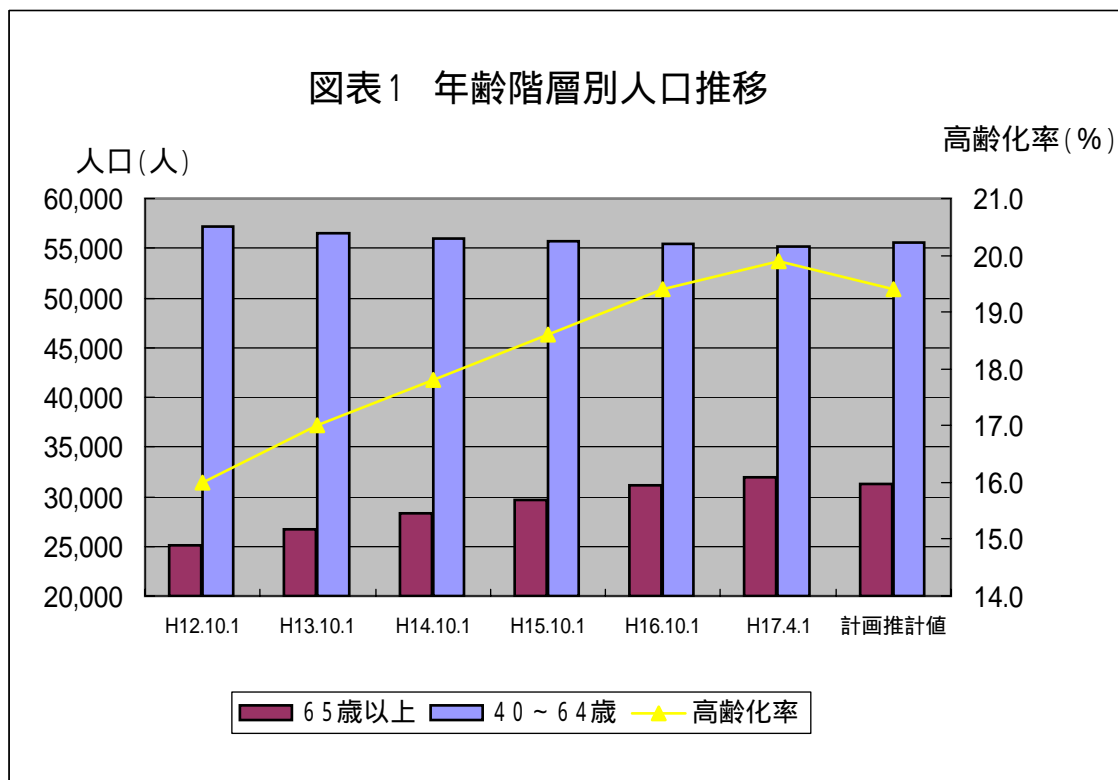
平成16年度川西市介護保険事業概要（目次）

	ページ
I 高齢者人口の推移	
1 人口	1
2 地域別人口	2
II 要介護・要支援認定	
1 要介護・要支援認定者	3
(1) 要介護認定者数の推移	3
2 認定	4
(1) 認定審査結果	4
(2) 認定調査	5
III 介護保険サービス	
1 利用者の概況	6
【利用者全体の傾向】	
(1) 利用者数	6
(2) 利用者の要介護度	6
【居宅・施設別利用者の傾向】	
(3) 利用者数	7
(4) 要介護度	8
2 保険給付費	10
【全体の概況】	
(1) 給付費の推移（審査・支払月ベース）	10
3 介護保険事業計画との比較	11
(1) 介護保険事業計画との比較	11
(2) 介護保険施設等の整備状況	11
(3) 市内施設入所希望者の状況	11
IV 保険料	
1 保険料	13
V 収支	
1 介護保険事業特別会計	14

高齢者人口の推移

1 人口

本市の高齢者人口は、平成17年4月1日現在 31,974人 高齢化率は19.9%で、この1年間に1,500人増加し、高齢化率も0.8ポイント上昇しました。(総務省統計局 H16.10.1現在推計人口による国の高齢化率は19.5%)
年齢階層別の人口推移は図表1のとおりです。



	0～39歳	2号保険者		1号保険者		1号合計	40歳以上	総人口	高齢化率
		40～64歳	65～74歳	前期高齢者	後期高齢者				
H12.10.1	74,591	57,188	16,155	8,894	25,049	82,237	156,828	16.0	
H13.10.1	74,431	56,506	17,087	9,638	26,725	83,231	157,662	17.0	
H14.10.1	74,801	56,039	18,009	10,275	28,284	159,124	84,323	17.8	
H15.10.1	74,562	55,682	18,745	10,947	29,692	85,374	159,936	18.6	
H16.10.1	73,926	55,441	19,409	11,687	31,096	86,537	160,463	19.1	
H17.4.1	73,678	55,227	19,864	12,110	31,974	87,201	160,879	19.9	
H16.10.1 事業計画推計値	74,200	55,516	19,505	11,747	31,252	86,768	160,968	19.4	

2 地域別人口(図表2)

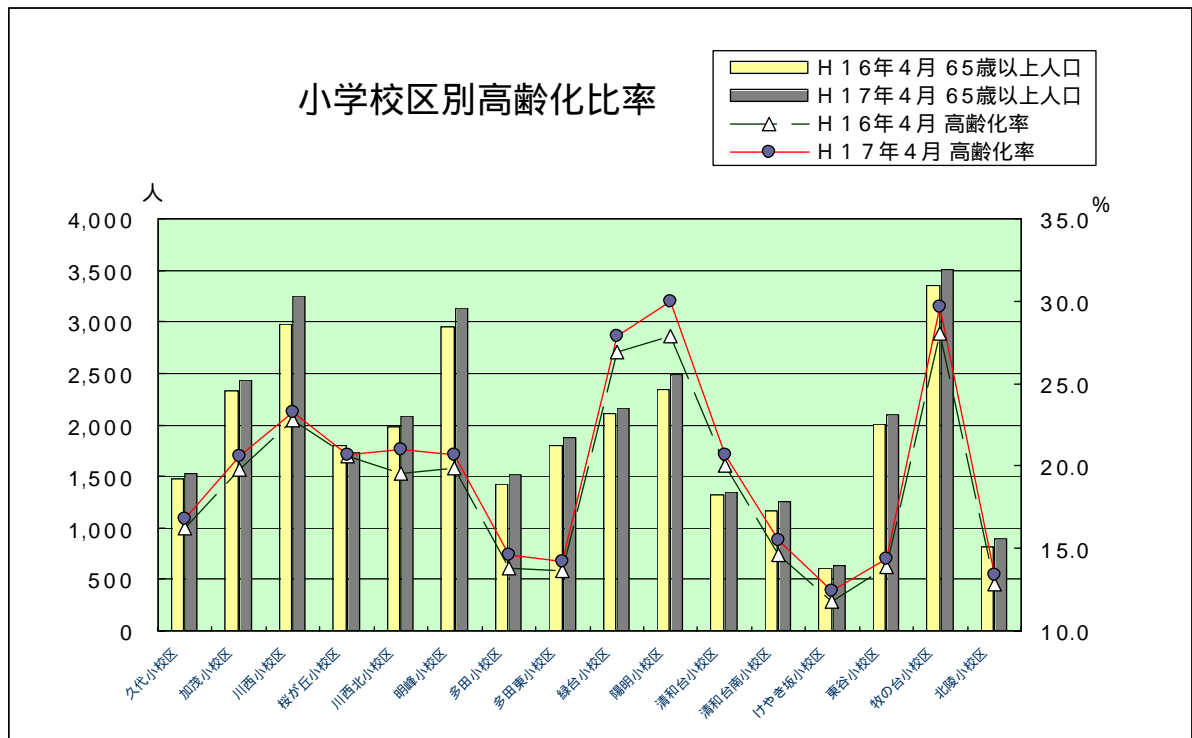
小学校区別の高齢化率をみると、平成17年で20%を超えているのは、前年の6地区に加茂小、川西北小、明峰小学校区が加わり計9校区になりました。

前年と比較すると、上昇率が最も高いのは、2.1ポイントの陽明小、続いて1.9ポイントの牧の台小校区で、すべての地区で上昇しています。

図表2 地区別高齢者人口等の推移

地区名	年度	H16年4月		H17年4月	
		65歳以上人口	高齢化率	65歳以上人口	高齢化率
久代小校区		1,470	16.2%	1,532	16.8%
加茂小校区		2,336	19.8%	2,433	20.6%
川西小校区		2,981	22.8%	3,245	23.3%
桜が丘小校区		1,799	20.6%	1,741	20.7%
川西北小校区		1,977	19.6%	2,089	21.0%
明峰小校区		2,956	19.8%	3,138	20.7%
多田小校区		1,425	13.8%	1,520	14.6%
多田東小校区		1,800	13.6%	1,881	14.2%
緑台小校区		2,105	26.9%	2,162	27.9%
陽明小校区		2,349	27.9%	2,489	30.0%
清和台小校区		1,317	20.0%	1,352	20.7%
清和台南小校区		1,171	14.6%	1,259	15.5%
けやき坂小校区		609	11.8%	637	12.4%
東谷小校区		2,006	13.9%	2,097	14.4%
牧の台小校区		3,356	28.0%	3,506	29.7%
北陵小校区		817	12.8%	893	13.4%
市全体		30,474	19.1%	31,974	19.9%

H16の65歳以上人口に川西小学校区である栄町24番～27番の人数が含まれているため、H17の同人口が減少している。



要介護・要支援認定

1 要介護・要支援認定者

【要介護・要支援認定者の概況】

(1) 要介護認定者数の推移 (図表3)

要支援・要介護認定者数の推移を見ると、制度が始まった平成12年4月時点の認定者は2,096人で、4年後の平成15年度末には約2.2倍の4,546人になりました。平成16年度末では4,985人で年々緩やかな増加となっています

図表3 要介護(要支援)認定者数の推移

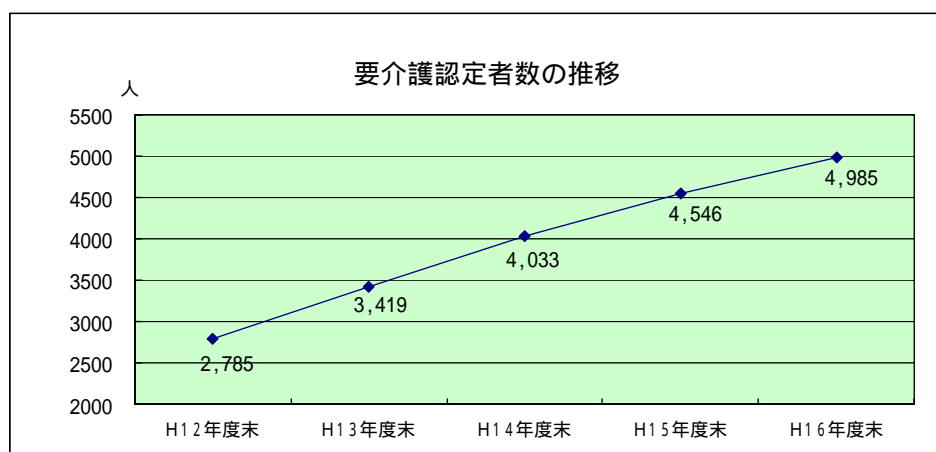
(単位:人)

	H12年度		H13年度		H14年度		H15年度	
	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率
要支援	254	9.1%	411	12.0%	556	13.8%	722	15.9%
要介護1	916	32.9%	1,214	35.5%	1,508	37.4%	1,670	36.7%
要介護2	533	19.1%	639	18.7%	677	16.8%	641	14.1%
要介護3	389	14.0%	400	11.7%	404	10.0%	492	10.8%
要介護4	386	13.9%	408	11.9%	484	12.0%	566	12.5%
要介護5	307	11.0%	347	10.1%	404	10.0%	455	10.0%
認定者数合計	2,785	100.0%	3,419	100.0%	4,033	100.0%	4,546	100.0%

各年度末

	H16年9月		H17年3月	
	人数	構成比率	人数	構成比率
要支援	769	16.1%	788	15.8%
要介護1	1,749	36.5%	1,850	37.1%
要介護2	663	13.8%	708	14.2%
要介護3	541	11.3%	559	11.2%
要介護4	574	12.0%	572	11.5%
要介護5	494	10.3%	508	10.2%
認定者数合計	4,790	100.0%	4,985	100.0%

人数:各月末



2 認定

【 要介護・要支援認定の概況 】

(1) 認定審査結果（図表4）

認定件数の総数は6,477件で、月平均540件です。介護度別にみると要介護1が35.9%で、以下要支援、要介護2、要介護3、要介護4、要介護5の順となっておりすべて昨年と同じ順位です。

図表4 平成16年度 要介護認定実施状況

（単位：件）

		自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
H16.4月	認定件数	3	110	230	93	69	56	77	638
	構成比率	0.5%	17.2%	36.1%	14.6%	10.8%	8.8%	12.1%	100.0%
H17.3月	認定件数	2	74	213	66	65	60	63	543
	構成比率	0.4%	13.6%	39.2%	12.2%	12.0%	11.0%	11.6%	100.0%
年度合計	認定件数	25	1,048	2,325	918	749	724	688	6,477
H16年度平均	構成比率	0.4%	16.2%	35.9%	14.2%	11.6%	11.2%	10.6%	100.0%
H15年度平均	構成比率	0.4%	15.9%	35.4%	14.7%	12.4%	11.5%	9.7%	100.0%

(2) 認定調査

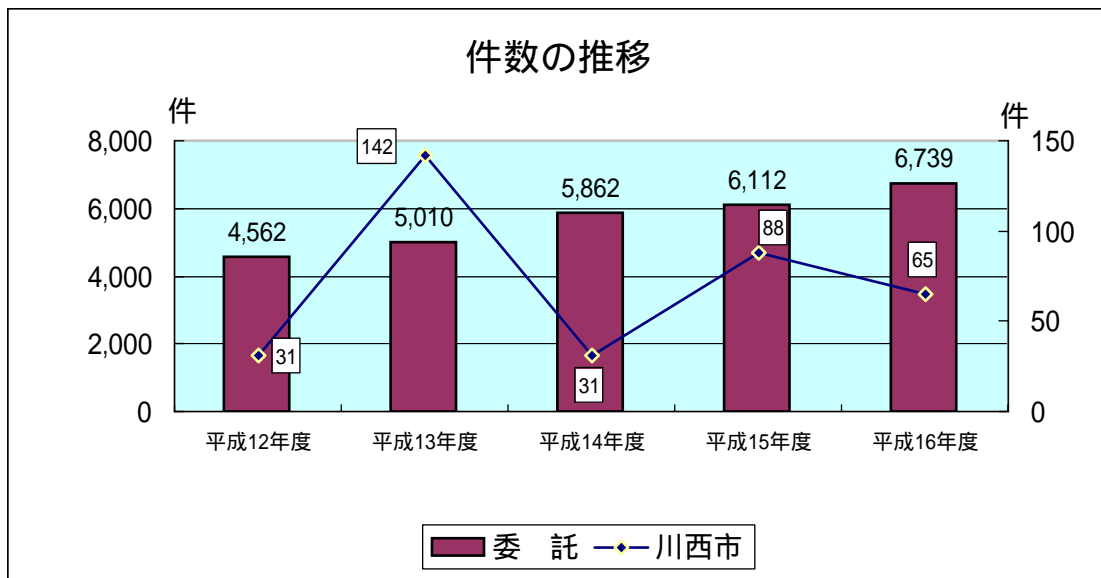
要介護認定に係る訪問調査については、在宅調査は主に市内事業者へ委託し、施設入所者はその施設に委託を基本として実施しています。

認定調査件数

(単位：件)

	在宅調査	施設調査	計
委託	5,991件	748件	6,739件
川西市	53件	12件	65件
計	6,044件	760件	6,804件

	新規	更新	変更	計
委託	1,650件	4,849件	240件	6,739件
川西市	22件	34件	9件	65件
計	1,672件	4,883件	249件	6,804件



介護保険サービス

1 利用者の概況

【利用者全体の傾向】

(1) 利用者数 (図表5)

介護保険サービスの利用者は、制度開始時の平成12年4月の1,497人から平成17年3月の3,585人へと約2.4倍に増加しています。

(2) 利用者の要介護度 (図表5)

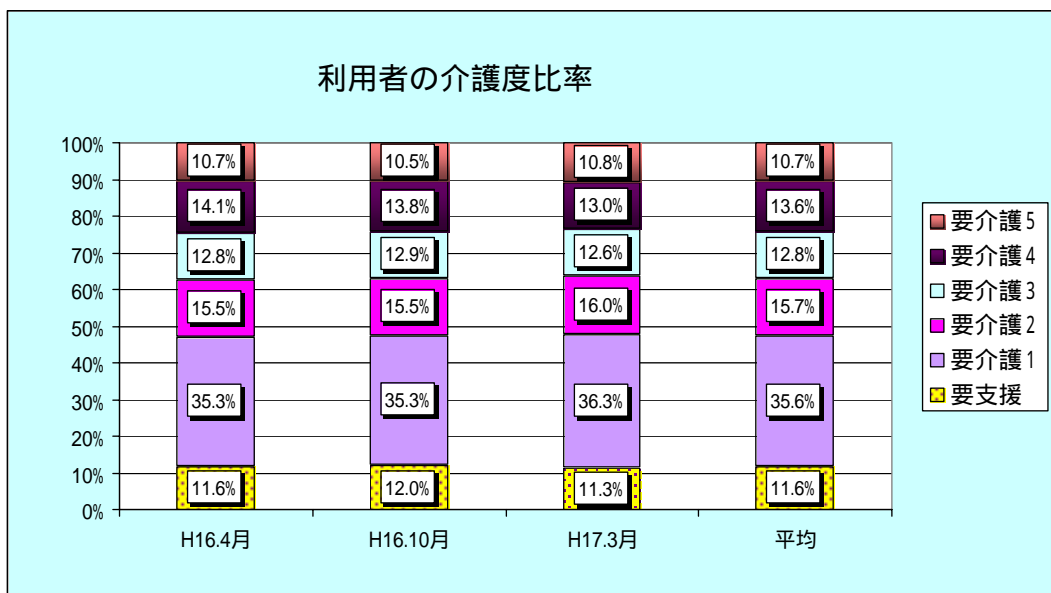
要介護度の構成比率をみると、平成16年4月に比べ、平成17年3月では最も増加しているのが要介護1で35.3%から36.3%と1.0ポイント、次いで要介護2、要介護5が上昇しています。反対に、要介護4で1.1ポイント、要支援で0.3、要介護3で0.2ポイント下降しています。

図表5 月別利用者数 (在宅と施設の合計)

(単位：人)

利用人数	H16年4月	H16年10月	H17年3月
要支援	382	418	406
要介護1	1,163	1,235	1,300
要介護2	510	542	575
要介護3	423	450	451
要介護4	464	484	465
要介護5	352	368	388
合計	3,295	3,497	3,585

償還払いのみの利用者は、含まない。



【居宅・施設別利用者の傾向】

(3) 利用者数(図表6)

居宅サービスの利用者は、制度開始時の963人から平成17年3月の2,788人と約2.9倍に、また、施設サービスでは、534人から797人と約1.5倍に増加しています。

サービスの利用者は、在宅では毎年増加しています。施設の利用者が16年度減少しているのは平成15年12月から市内の一部施設が介護保険の対象施設でなくなったことが原因と考えられます。

図表6 介護保険サービス利用者の推移

(単位：人)

	H16.4月	H16.10月	H17.3月
第1号被保険者	30,553	31,238	31,966
要介護認定者	4,597	4,829	4,985
居宅サービス受給者	2,528	2,735	2,788
施設サービス受給者	767	762	797
未利用者	1,302	1,332	1,400

各年度別利用者数(各年度累計)

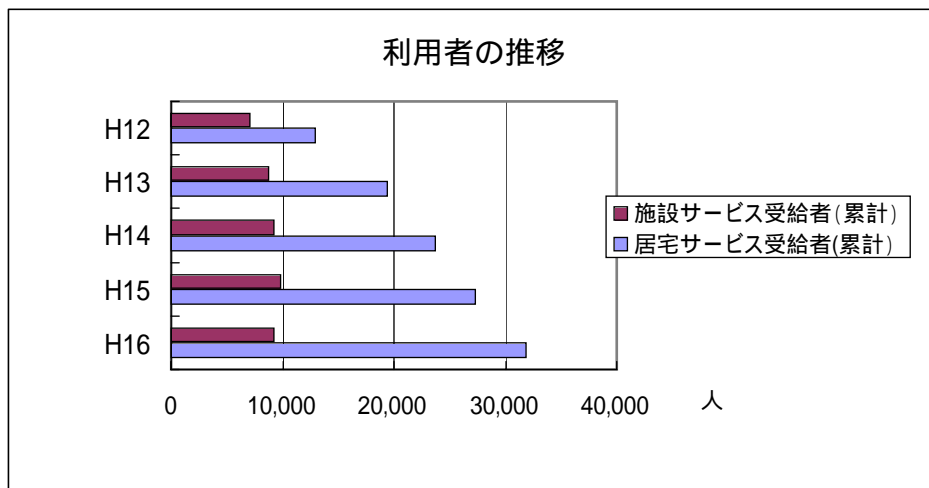
(単位：人)

	H12	H13	H14	H15	H16
居宅サービス受給者(累計)	12,976	19,401	23,712	27,298	31,889
施設サービス受給者(累計)	7,068	8,783	9,223	9,819	9,218

第1号被保険者、要介護認定者(第2号被保険者を含む)：各月末現在人数

居宅サービス受給者：給付管理票の提出情報によるため、給付管理票を作成しない利用者は含まれていない。

施設サービス受給者：各審査月(通常は利用月の翌月)毎のレセプト数に基づき算出しているため、各月利用者=各月受給者ではない。



(4) 要介護度

居宅サービス利用者の要介護度構成比率では、要介護1が、平成16年4月時点の43.8%に比べ、平成17年3月には比率が1.1ポイント、要介護3で0.2ポイント、要介護2で0.1ポイント上昇しています。要介護5は5.0%で変わらず、要支援と要介護4で減少しています。また、要支援から要介護2と、要介護3から要介護5を区分してみると、軽度の比率で0.7%アップ、逆に重度では0.7%ダウンしています。

図表7 要介護度別利用者数と構成比率の推移(居宅)

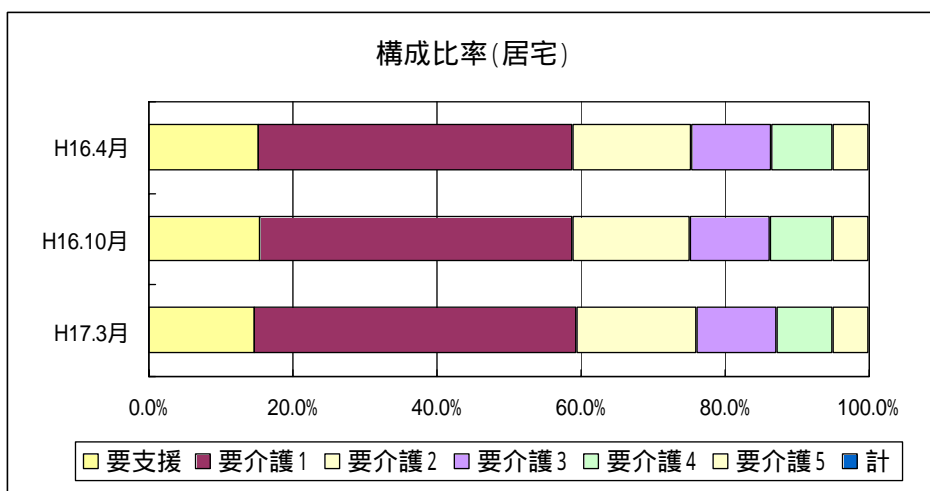
利用人数

(単位:人)

	H16.4月	H16.10月	H17.3月	平均
要支援	382	418	406	402
要介護1	1,107	1,191	1,251	1,183
要介護2	416	448	464	443
要介護3	279	303	312	298
要介護4	217	238	216	224
要介護5	127	137	139	134
計	2,528	2,735	2,788	2,684

構成比率

	H16.4月	H16.10月	H17.3月	平均
要支援	15.1%	15.3%	14.6%	15.0%
要介護1	43.8%	43.5%	44.9%	44.1%
要介護2	16.5%	16.4%	16.6%	16.5%
要介護3	11.0%	11.1%	11.2%	11.1%
要介護4	8.6%	8.7%	7.7%	8.3%
要介護5	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



施設サービス利用者の要介護度構成比率をみると、平成16年4月時点に比べ平成17年3月では、要介護1と3と4の比率が減少し、要介護2で1.7ポイント要介護5で1.9ポイント増加しています。

図表8 要介護度別利用者数と構成比率の推移(施設)

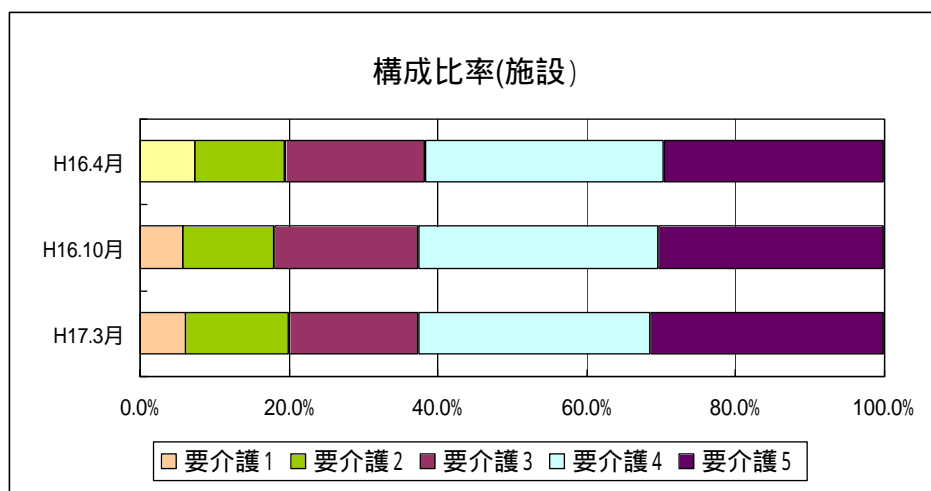
利用人数

(単位：人)

	H16.4月	H16.10月	H17.3月	平均
要支援	0	0	0	0
要介護1	56	44	49	50
要介護2	94	94	111	100
要介護3	144	147	139	143
要介護4	247	246	249	247
要介護5	226	231	249	235
計	767	762	797	775

構成比率

	H16.4月	H16.10月	H17.3月	平均
要支援	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
要介護1	7.3%	5.8%	6.1%	6.4%
要介護2	12.2%	12.3%	13.9%	12.8%
要介護3	18.8%	19.3%	17.4%	18.5%
要介護4	32.2%	32.3%	31.3%	31.9%
要介護5	29.5%	30.3%	31.3%	30.4%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



2 保険給付費 【全体の概況】

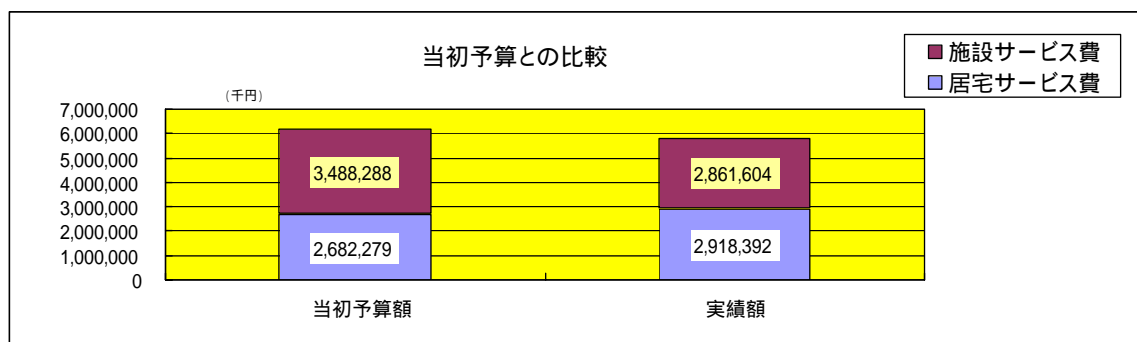
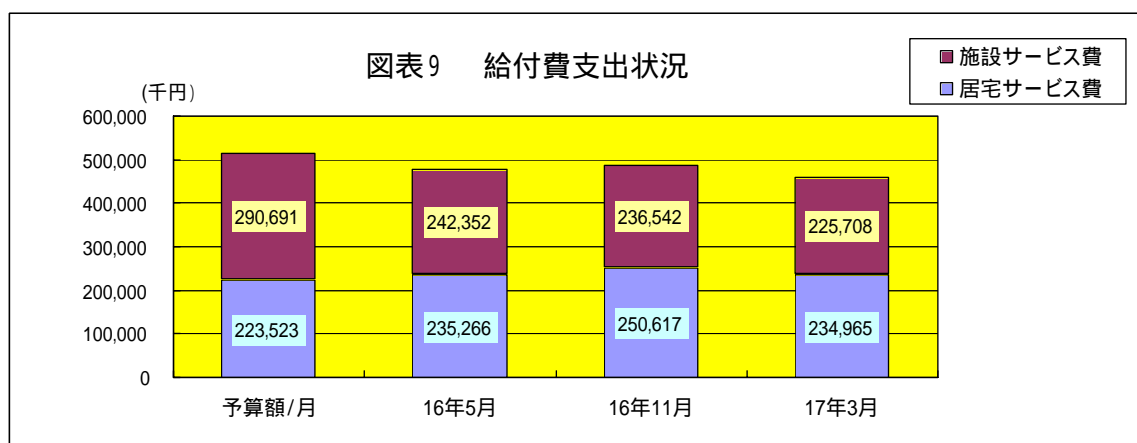
(1) 給付費の推移(審査・支払月ベース)(図表9)

平成16年度の保険給付については、居宅サービス費が29.2億円、施設サービス費が28.6億円の合計57.8億円で、予算の93.7%となっています。

図表9 介護サービス費等月別支出状況(審査月別)

(単位：円)

	居宅サービス費	執行率	施設サービス費	執行率	高額サービス費	執行率	審査費等	執行率	合計	執行率
4月審査分	232,563,282	104.0%	247,289,186	85.1%	2,169,918	59.6%	720,955	77.5%	482,743,341	93.1%
5月審査分	236,975,503	106.0%	231,455,853	79.6%	1,788,780	49.1%	734,920	79.0%	470,955,056	90.8%
6月審査分	235,265,802	105.3%	242,351,552	83.4%	2,232,425	61.3%	743,945	80.0%	480,593,724	92.6%
7月審査分	238,736,565	106.8%	232,030,299	79.8%	1,804,854	49.6%	746,130	80.2%	473,317,848	91.2%
8月審査分	247,380,739	110.7%	231,991,891	79.8%	1,564,327	43.0%	753,825	81.1%	481,690,782	92.8%
9月審査分	243,425,293	108.9%	253,314,063	87.1%	8,365,250	229.7%	754,870	81.2%	505,859,476	97.5%
10月審査分	245,722,538	109.9%	237,666,516	81.8%	2,094,485	57.5%	766,650	82.5%	486,250,189	93.7%
11月審査分	250,616,562	112.1%	236,541,800	81.4%	2,031,286	55.8%	781,280	84.0%	489,970,928	94.4%
12月審査分	255,417,790	114.3%	233,998,232	80.5%	2,497,896	68.6%	785,840	84.5%	492,699,758	95.0%
1月審査分	255,841,342	114.5%	246,593,719	84.8%	4,207,936	115.5%	805,980	86.7%	507,448,977	97.8%
2月審査分	241,481,951	108.0%	242,663,001	83.5%	7,924,824	217.6%	780,235	83.9%	492,850,011	95.0%
3月審査分	234,964,644	105.1%	225,708,326	77.6%	2,161,885	59.4%	789,925	85.0%	463,624,780	89.4%
16年度合計	2,918,392,011	108.8%	2,861,604,438	82.0%	38,843,866	88.9%	9,164,555	82.1%	5,828,004,870	93.6%
当初予算額	2,682,279,000		3,488,288,000		43,700,000		11,158,000		6,225,425,000	
事業計画額	2,957,855,000	98.7%	3,950,495,000	72.4%	43,700,000	88.9%	11,157,000	82.1%	6,963,207,000	83.7%



3 介護保険事業計画との比較

(1) 介護保険事業計画との比較(図表10)

居宅サービスの平成16年度の利用実績で主なものの計画値に対する進捗率をみると、訪問介護では116.4%、通所サービスでは110.6%と計画値を上回っていますが短期入所サービスは85.9%にとどまっています。

福祉用具貸与は138.7%と計画値を上回り、引き続いて利用が伸びていますが、住宅改修費は73.5%と昨年と同様に頭打ちの傾向がみられます。

施設サービスでは、一月平均利用人数は介護老人保健施設で93.5%、介護老人福祉施設で110.0%、介護療養型医療施設で55.1%となっています。

平成17年3月利用人数では、介護老人福祉施設が90.8%、介護老人保健施設は120.8%となっています。介護療養型医療施設については55.5%と減少しています。これは市内に介護保険適用の医療施設がないためと考えられます。

(2) 介護保険施設等の整備状況

H16年度末の整備状況

(単位：人)

施設等の種類	定員
介護老人福祉施設	419
介護老人保健施設	250
介護療養型医療施設	0
グループホーム	99
特定施設(有料老人ホーム)	124

市内の事業所数

種 類	H16年度末
居宅介護支援	20
介護老人福祉施設	4
介護老人保健施設	2
介護療養型医療施設	0
訪問介護	22
訪問入浴介護	3
訪問看護	7
訪問リハビリ	1
通所介護	14
通所リハビリ	5
短期入所生活介護	4
短期入所療養介護	2
痴呆対応型共同生活介護	4
特定施設入所者生活介護	3
福祉用具貸与	8
基準該当	0
合 計	99

4 市内施設入所希望者の状況 (H16年12月現在)

第1グループ(入所の必要性の高い人)	255人
第2グループ(入所の必要性が第1グループに準ずる人)	315人
第3グループ(入所の必要性が低い人)	143人
グループ分け未実施	22人
計	735人

「兵庫県介護老人福祉施設入所コーディネートマニュアル」による

図表10 介護保険事業計画と実績の比較表

(居宅サービス)

	平成16年度実績		平成16年度 計画値 C	計画値の月換算 分 D	対計画比 $A \div C \times 100$	対17.3実績比 $B \div D \times 100$
	年間利用実 績の計 A	H17.3月実績 B				
訪問介護	212,785 回	19,694 回/月	182,814 回/年	15,235 回/月	116.4 %	129.3 %
訪問入浴介護	2,878 回	214 回/月	4,432 回/年	369 回/月	64.9 %	57.9 %
訪問看護	15,818 回	1,427 回/月	16,559 回/年	1,380 回/月	95.5 %	103.4 %
訪問リハビリテーション	5,045 回	462 回/月	4,710 回/年	393 回/月	107.1 %	117.7 %
通所介護	78,577 回	7,113 回/月	64,698 回/年	5,392 回/月	121.5 %	131.9 %
通所リハビリテーション	25,476 回	2,241 回/月	29,372 回/年	2,448 回/月	86.7 %	91.6 %
通所サービス計	104,053 回	9,354 回/月	94,070 回/年	7,839 回/月	110.6 %	119.3 %
短期入所生活介護	19,505 日	1,676 回/月	/	/	/	/
短期入所療養介護	9,927 日	635 回/月	/	/	/	/
短期入所サービス計	29,432 日	2,311 回/月	34,248 日/年	2,854 回/月	85.9 %	81.0 %
居宅療養管理指導	5,103 人	483 人/月	114 人/月	114 人/月	373.0 %	423.7 %
痴呆対応型共同生活介護	806 人	70 人/月	64 人/月	64 人/月	104.9 %	109.4 %
特定施設入所者生活介護	655 人	59 人/月	21 人/月	21 人/月	259.9 %	281.0 %
福祉用具貸与	20,912,618 単位	1,810,428 単位/月	15,072,200 単位	##### 単位	138.7 %	144.1 %
福祉用具購入費	1,627,757 単位	134,335 単位/月	1,605,600 単位	133,800 単位	101.4 %	100.4 %
住宅改修費	7,636,917 単位	509,737 単位/月	10,388,900 単位	865,742 単位	73.5 %	58.9 %
居宅介護支援	31,134 件	2,657 件/月	2,253 人/月	2,253 人/月	115.2 %	117.9 %

(施設サービス)

	H16平均利用者数 A	H17.3実績 B	平成16年度 計画値 C	対計画比 $A \div C \times 100$	対17.3実績比 $B \div C \times 100$
介護老人福祉施設	387 人/月	376 人/月	414 人/月	93.5 %	90.8 %
介護老人保健施設	262 人/月	285 人/月	236 人/月	111.0 %	120.8 %
介護療養型医療施設	141 人/月	142 人/月	256 人/月	55.1 %	55.5 %

H16年5月～H17年4月審査月データによる。ただし、福祉用具購入費と住宅改修費についてはH16年4月～H17年3月の支給決定数

保険料

1 保険料 (図表11)

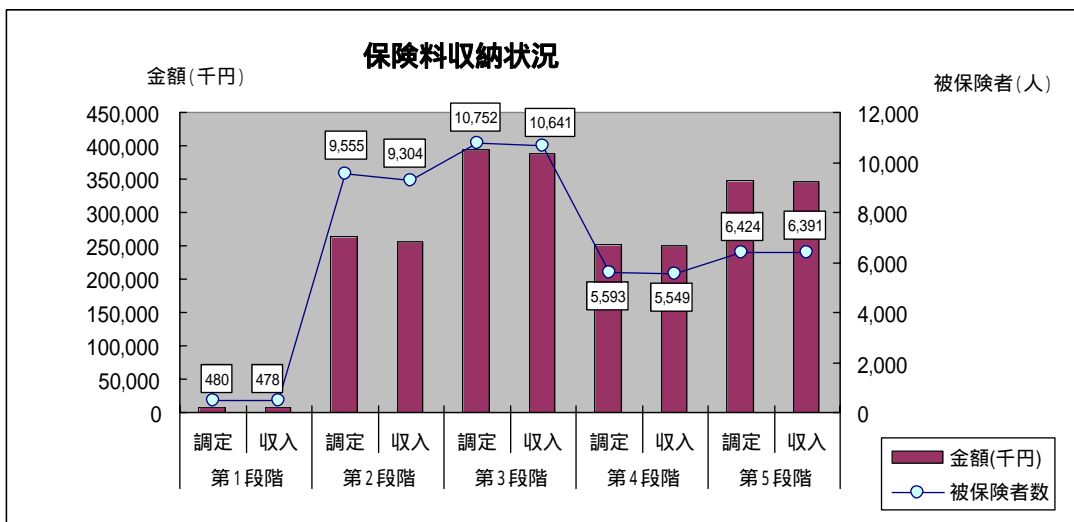
(1) 収納状況 (保険料段階別)

平成16年度における保険料の収納状況は、特別徴収は調定額に対して100%の収納率であり、普通徴収については92.62%で、合計すると収納率は98.57%となっています。

段階別にみると、他の段階に比べ第2段階の普通徴収の収納率が86.37%と前年度よりも更に低くなっています。

図表11 保険料収納状況

		特別徴収			普通徴収			合計		
		被保険者数	金額(円)	収納率(%)	被保険者数	金額(円)	収納率(%)	被保険者数	金額(円)	収納率(%)
第1段階	調定	9	367,200	100.00	471	8,267,800	99.53	480	8,635,000	99.55
	収入	9	367,200		469	8,229,100		478	8,596,300	
第2段階	調定	7,478	204,138,800	100.00	2,077	58,917,000	86.37	9,555	263,055,800	96.95
	収入	7,478	204,138,800		1,826	50,884,100		9,304	255,022,900	
第3段階	調定	8,535	307,740,800	100.00	2,217	86,621,350	93.79	10,752	394,362,150	98.64
	収入	8,535	307,740,800		2,106	81,246,090		10,641	388,986,890	
第4段階	調定	4,897	222,712,800	100.00	696	30,125,600	92.32	5,593	252,838,400	99.08
	収入	4,897	222,712,800		652	27,811,000		5,549	250,523,800	
第5段階	調定	5,320	285,618,400	100.00	1,104	62,053,600	96.16	6,424	347,672,000	99.31
	収入	5,320	285,618,400		1,071	59,670,220		6,391	345,288,620	
合計	調定	26,239	1,020,578,000	100.00	6,565	245,985,350	92.62	32,804	1,266,563,350	98.57
	収入	26,239	1,020,578,000		6,124	227,840,510		32,363	1,248,418,510	



収支

1 介護保険事業特別会計

平成16年度収支(歳入・歳出)(図表12)

収支額は、歳入が62億4,283万124円で、歳出が61億4,430万4,728円となり、翌年度への繰越金額は9,852万5,396円となっています。

図表12 平成16年度 保険事業勘定収支

(単位：円)

歳 入			歳 出		
科 目		金 額	科 目		金 額
保険料	介護保険料	1,257,244,380	総務費		288,989,363
分担金及び負担金	認定審査会負担金		保険給付費	介護サービス等諸費	5,612,027,457
	その他			支援サービス等諸費	167,968,992
使用料及び手数料	使用料			高額介護サービス等費	38,843,866
	手数料	231,840		市町村特別給付費	0
国庫支出金	介護給付費負担金	1,166,775,000		審査支払手数料	9,164,555
	調整交付金	99,240,000		その他	
	事務費交付金	0	財政安定化基金拠出金		5,870,096
	その他	0	相互財政安定化事業負担金		0
支払基金交付金		1,847,365,962	保健福祉事業費		0
都道府県支出金	都道府県負担金	723,803,000	基金積立金		4,121,000
	財政安定化基金支出金	0	公債費	財政安定化基金償還金	
	その他			その他	
相互財政安定化事業交付金			予備費		0
財産収入		47,272	諸支出金	介護サービス事業勘定繰出金	
寄附金		0		他会計繰出金	
繰入金				その他	17,319,399
	一般会計繰入金12.5%	728,449,806	/		
	総務費に係る一般会計繰入金	288,672,971			
	介護給付費準備基金繰入金				
	円滑導入基金繰入金				
	介護サービス事業勘定繰入金				
	その他				
繰越金		130,555,913			
市町村債	財政安定化基金貸付金				
	その他				
諸収入		443,980			
合 計		6,242,830,124	合 計		6,144,304,728

歳入歳出差引残額(形式収支)	98,525,396
----------------	------------

川西市健康福祉部いきいき長寿室

〒 666-8501 川西市中央町 1 2 - 1

電話 (0 7 2) 7 4 0 - 1 1 7 4

FAX (0 7 2) 7 4 0 - 1 3 1 1